

葆光会会長祝辞

244名の卒業生の皆さん、そして保護者の皆さん、誠におめでとうございます。姫路工業高等学校同窓会を代表して、心からお祝いを申し上げます。深い愛情をもって卒業生の皆さんを育み、支えてこられました校長先生をはじめ、諸先生の皆様、ご家族の方々のお喜びもひとしおのこと存じます。

さて、令和7年度も多くの我が後輩たちが活躍してくれました。化学同好会では、2年連続ものづくりコンテスト全国大会に進み、昨年度は優勝、文部科学大臣賞、今年は3位的好成绩でした。また、各クラブや学科から全国大会や近畿大会で数多くの皆さん方がそれぞれ立派な成績を残してくれました。先輩として嬉しい限りです。葆光会は姫路工業高等学校を心から愛し、生徒の皆さんを全力で応援しています。

今年の秋には本校は創立90周年を迎えます。

学校に1歩足を踏み入れれば、生徒の皆さんはいつでもどこでも明るく元気よく挨拶をしてくれます。姫路工業高等学校の素晴らしい伝統が息づいているといつも誇りに思っています。

何がよい人生を作るのか。人生の幸せとは何か。その答えはよい人間関係に尽きると言われています。信頼度の高い人間関係が幸せな人生の根幹だと言われています。私はそのよい人間関係を築くための第1歩は明るく元気な挨拶だと思っています。卒業生の皆さん、姫路工業高等学校で身に着けたこの基本を忘れず、これからの社会で自信を持って大きく羽ばたいてください。

大丈夫、まさに雄飛すべし。

大丈夫とは立派な成人という意味です。本日巣立っていく卒業生の皆さん、18歳は日本の法律では成人です。就職をする人、進学をしてさらに高度な勉強をする人、進路は様々ですが、姫路工業高等学校卒業生というプライドを胸に、成人としての自覚と責任を持って大きく羽ばたいてください。これからも皆さんを全力で応援します。

大丈夫、まさに雄飛すべし。

皆さんの卒業にあたり、この言葉を送り、祝辞といたします。